

有帆公民館だより

あいほ

<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp>

令和4年1月

NO.56

有帆公民館発行

TEL 84-4090(FAX同)

笑顔あふれる1年になりますように

2022年

寅年

年男・年女の皆さんに

今年の抱負を

突撃インタビュー!

教えてください!



仁保の上 笠井洋祐さん



梅田 河口魔子さん



仁保の上 藤田浩二さん



力を合わせて門松の竹を加工



親子で輪飾りづくりに挑戦

有帆地区ふれあいまつり



熟練の技術が光る門松づくり



農産物・花がたくさん並びました

12月19日、公民館で行われた「有帆地区ふれあいまつり」は、今回もコロナ禍の影響で規模を縮小しての開催となりましたが、輪飾りづくりにたくさんの方が参加され、農産物や花などの販売も大勢の人で賑わいました。

また、地域ボランティアの皆さんによって公民館玄関前に恒例の門松が飾られ、公民館

も新しい年を迎えることができ感謝でいっぱいです。今年の干支は「寅」です。

コロナ禍を乗り越え今年はトラのように力強い歩みで前進して、有帆地区の皆さんが元気に過ごされ、たくさんの方が笑顔で公民館を利用させていただきたいと思います。

今年もよろしく願い申し上げます。



おいでませ 公民館



12月24日、公民館クラブ・利用団体・各地域団体の皆さんにご参加いただき、毎年恒例の年末大掃除が行われました。公民館・福祉会館・コミュニティ体育館ともにピカピカになり、清々しい新年を迎えることができました。ご協力いただいた皆さん本当にありがとうございました。本年もたくさんのご来館を心よりお待ちしております。

元気いっぱい2年生が来館♪

10月14日、有帆小2年生7人が授業の一環「町たんけん」で公民館を訪問してくれました。「何人で働いているんですか」「苦労していることはなんですか」などたくさんの質問があり、その回答を一生懸命メモに残してくれていました。「この部屋がいちばん好き」「なんか自然を感じる」と畳の部屋を気に入ってくれたようです。みんなまた遊びに来てね◎



お気に入りの娯楽研修室で2年生と上田先生

2年ぶりの開催！学習フェスタ



手芸いろいろクラブの作品

11月27日、有帆コミュニティ体育館にて公民館クラブによる学習フェスタを開催しました。例年であれば、有帆小学校と合同で行っていますが、このコロナ禍で今年は単独での開催となりました。

ステージ発表のクラブ、展示のクラブともに日頃の活動の成果を十二分に発揮され、活気あふれるフェスタとなりました。



一糸乱れぬ舞を披露した日本舞踊クラブ

現在有帆公民館では20のクラブが活動しています。いつでも入会できますのでお気軽にお問合せください♪

クラブ一覧はコチラから→
(令和4年3月14日迄)



毎日いきいき！のぼそう健康寿命



足裏を鍛えるトレーニング

9月～11月に開催した「シニアのための体の使い方教室」では、よつば整骨院の吉田賢司さん・可奈さんに体のバランスを保つために効果的なトレーニングや、脳を活性化させるポイントについて教えていただきました。いつまでも自分らしく過ごせるよう、今回のトレーニングをぜひ続けて頑張りましょう☆

防災さんぽで身近な防災力UP！

12月21日に開催した「防災さんぽde減災マップを作ろう！」では、有帆校区の一次避難場所である有帆緑地管理棟までの道のりを歩きながら危険箇所等を確認しました。

参加された笠井克美さんは「何十年ぶりに有帆緑地まで歩きましたが、様々な気づきがありよかったです」とお話しされました。



防災士さんと一緒に避難場所までの経路を確認

ホームページにも講座の様子や受講生募集などの情報を掲載しております。ぜひご覧ください♪

有帆公民館

検索



知っちょよる有帆

角石の巖島神社

角石の丘山に巖島神社が鎮座しています。創建は不明ですが、参道の鳥居は1790年（寛政2年：江戸時代後期）に奉納されたものです。

御祭神は多紀理琵琶命（たきりびめ）、多紀都毘売命（たきつひめ）、市杵島毘売命（いちきしまひめ）の三女神で、航海の安全をつかさどる神ですが、商売繁盛などの信仰も盛んです。特に市杵島毘売命は弁財天と習合し水の女神として開作地など水田稲作を営むところに祀られています。

ここ巖島神社には社殿に掲げられていたのは絵馬の代わりに、石板に鯰（なます）を浮き彫りにしたものです。絵馬は祈願や感謝を込めて奉納する絵のことで、古くから神に馬を奉納する風習がありましたが、馬の代わりに板に馬の絵を描くようになったのが絵馬の起こりといわれています。どうして鯰の絵馬が奉納されていたかは不明ですが、鯰は地震を予知すると言われてきました。この地に地震が起こらぬように、天変地異からこの郷土をお守りくださいという願いがあったのかもしれません。

今はこの鯰の石板は破損し寂しいものですが、地域の皆さんで毎年7月7日に巖島神社例祭、代満祭（しろみてさい）、祇園祭の習合神事が行われています。

（参考文献：ふるさと散策～小野田編～）



巖島神社の社殿



参道の鳥居

仁保の上自治会における自主防災訓練

12月5日、仁保の上自治会館前広場において自主防災訓練を行いました。地区防災士を講師として招いて、火災時の対応である水消火器及びバケツリレーによる消火訓練を実施しました。最後に住宅用火災警報器の交換時期、山口県土木防災情報システムによる河川水位確認、災害情報伝言ダイヤル「171」の話聞き、災害に対する認識をさらに深めました。



水消火器による消火訓練



水バケツリレーによる消火訓練

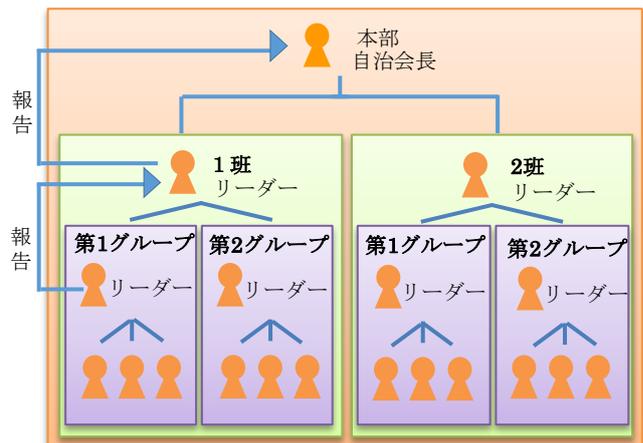
多くの方の参加もあり有意義な訓練になりました、これからも地域に合った訓練を重ね安心・安全な地域づくりに努めます。

（仁保の上自治会長 伊藤勝義）

誰ひとり取り残さない地域を目指して

仁保の上自治会では、自主防災組織の運営にも力を入れています。大雨等で避難情報が発令されると、自治会長→各班リーダー→各グループリーダー→グループ員へと連絡が回り、避難や自宅待機など各世帯の状況を確認するという“地域のつながり”ができています。昨年8月14日に避難指示が出された時にも、この連絡体制がとられました。

各グループは向こう三軒両隣で組んでいるため、日頃からコミュニケーションがとれている間柄だそうです。災害時、“地域のつながり”が何より心強いものになると思います。



仁保の上自治会「自主防災組織」略図



行事予定

【1月～3月】

1,689世帯 人口 3,655人
男 1,761人 女 1,894人
(12月1日現在)

1月

- 10日(月) どんど焼き
- 11日(火) 知って得する講座(新春初笑い)
- 14日(金) 男性料理教室
- 22日(土) 未来に伝えたい！有帆の年中行事
- 25日(火) 防災さんぽde減災マップを作ろう
- 30日(日) 有帆セーフティーネットワーク研修会



2月



- 1日(火) 歴史探訪講座(ふるさと文化遺産「山陽道」)
- 17日(木) 地区社協 食事宅配サービス
- 18日(金) 男性料理教室
- 20日(日) 有帆地区カローリング大会
- 26日(土) 未来に伝えたい！有帆の年中行事

3月

- 8日(火) 歴史探訪講座(山陽道散策)
- 10日(木) 地区社協 会食会
- 20日(日) ふれあいウォーキング



祝 公民館だより「ありほ」2年連続の優秀賞



受賞を喜ぶ編集委員の皆さん

令和3年度山口県公民館報コンクールにて公民館だより「ありほ」が昨年度に続き県下で3館しか選出されない優秀賞を受賞しました！編集委員の安藤一さん、縄田哲生さん、吉本やよいさん、竹中幸子さん、田村重人さんをはじめ、たくさんの地域の皆さんの思いや有帆愛がたっぷりつまった公民館だより「ありほ」が、評価をいただけることを大変うれしく思います。

編集委員の皆さん、いつも快く取材を受けてくださる皆さん、本当にありがとうございます。

これからも有帆がさらに元気になり、地域の輪が広がるような広報紙づくりに励んでまいりますので、ご愛読をお願いします♪

また、ご感想やご要望、地域の情報などぜひお気軽にお寄せ下さい◎



過去の「ありほ」表紙



12月22日の授賞式(長門にて)

♡ あいほ ♡ ふるさと絆リレー

①私の信念又は好きな言葉 ②地域への思い ③次にリレーする人へ一言

46	二井 一夫(いっちゃん)
	① 自由
②生まれ育った有帆が大好きで今後も大好きな有帆でおいしいぶどうを育てていきたいです。現在は消防団と農業委員会で地域に貢献させていただいています。	
③数少ない有帆在住の同級生。一緒に有帆を盛り上げていきましょう。これからもよろしく!!	

47	本瀬 弘剛(ほんちゃん)
	① 雲外蒼天
②生まれ育った有帆を十数年離れて戻ってきましたが、やさしく楽しい人たちと過ごすことができ、「地元っていいな」と感じています。	
③中尾家にはいつも助けてもらい感謝しています。これからもよろしく!!	

48	中尾 弘史(ナカオクン)
	① なるようになる
②根っからの有帆っ子ではない私ですが、地域の方々の優しさに触れている毎日です。感謝の気持ちで有帆行事に参加して、地域貢献をしていきたいです。	
③有高FCでの活動も残り約1年ですが、最後まで熱い応援で盛り上げていきましょう。	

⇒ 次号、仁保の上の川神さんへ続く